



国際ロータリー第2590地区 川崎百合丘ロータリークラブ

Weekly Report

2013～2014年度

平成25年10月22日(火)
第1694回例会

会長 小塚 良雄
幹事 中村 和広
会報 中村 和広



作者の言葉
我々の百合丘ロータリー
のシンボルは百合の花は
地味に白く上品な花は
この多岐にわたる活動
に見られぬように
知らぬ人の心により
さかすかと初見と
ちとて敬まると
心からその香りに
清らかな心よ
清らかな心よ
やせよとある
昭和五十年春
大友 良

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1694回例会記録 平成25年10月22日(火) 15/46回

<点鐘>

小塚会長

<ソング> 我等の生業

<会長報告>

小塚会長

先日の地区大会、お疲れ様でした。川崎での開催に加え、おもてなしの心が素晴らしかったように思えます。当クラブからは30年以上例会出席の碓井会員、玉井会員、結城会員が表彰されました。



1. インターアクト海外研修オリエンテーション開催の案内 白井会員に依頼いたします。
11/16(土) 15:30～18:00 横浜清風高等学校
2. 第2590地区 第3グループ会長・幹事会の開催の案内 会長・幹事会で出席いたします。
11/13(水) 18:30～ 柏屋
3. あしなが募金活動協力をお願い
10/26(土) 14:00～15:00 新百合ヶ丘駅改札付近
インターアクトとの協同作業の一つです。できればロータリーのたすきをかけて活動にご参加ください。

4. ローターアクト「瀬谷フェスティバル出店」チャリティー活動の案内
10/27(日) 10:00～15:00 在日米海軍上瀬谷支援施設(海軍広場) 当クラブでは参加いたしません。
5. 麻生観光協会より 麻生区観光写真コンクール作品募集のポスター掲示及びチラシの配布依頼・作品の募集
6. 10月21日『禅寺丸柿の日』に制定されました。

<幹事報告>

中村幹事

- *文書着 川崎北RC
- *会報着 川崎とどろきRC 川崎中RC
- *その他
 - ・川崎幸RCより年次報告が届いております。
 - ・ハイライト米山が届いております。
 - ・10月米山月間資料 ロータリー米山記念奨学事業豆辞典が届いております。
 - ・職場訪問、地区大会と行事への参加、ありがとうございました。年末に向けてもいくつか行事があるのでよろしく願いいたします。

<ニコニコ委員会>

鈴木清委員

小塚会長→「地元川崎で開催された地区大会が、大盛況のうちに無事終了したこと、感謝と誇りの気持ちが感じられる素晴らしい大会となりました」。中村幹事→「地区大会のご参加お疲れ様でした。初めて2日間参加させていただきました」。鶴丸会員→「家

第1696回	11月5日	招聘卓話	財団関係者
第1697回	11月12日	クラブフォーラム②	
第1698回	11月19日	会員卓話	

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

内の誕生日に綺麗なお花をありがとうございました」。以下、感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、安藤亨会員、井上久会員、井上勇会員、鴨志田会員、北島会員、小島会員、内藤会員、中島健児会員、中島眞一会員、大矢会員、親松会員、佐藤会員、嶋会員、鈴木文夫会員、玉井会員、碓井会員、渡邊会員、結城会員、菅会員、鈴木清会員。

<出席委員会> 嶋委員

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第1694回	38*	30	8		78.95%
第1693回	38*	38	0	0	100%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	24件	24,000円	370件	411,827円
財団	0件	0円	21件	250,000円
バネファクター	0件	0円	2件	200,000円
米山	1件	10,000円	14件	215,000円

<米山奨学委員会> 赤本委員長

大矢会員→「今日は女房の誕生日で、はて何才か」。2013～14年度版のロータリー米山記念奨学事業 豆辞典、お目通しいただければと思います。

本日のプログラム

<社会奉仕委員会報告> 佐藤委員長

社会奉仕委員長会議は市川ガバナーの方針でもある、東日本大震災の復興支援を、地区あるいは他クラブと連携して支援するという内容でした。

復興事例として沢山の報告がありましたが、横浜のクラブでは震災直後被災地を訪れた時に、道具が無く仕事も出来ない様子を見て仮造船所へコンプレッサーを寄贈したのです。それをきっかけに漁師さんより聖母愛児園でのワカメの製造加工体験や卓話などの活動に広がっているとのことでした。

被災地のロータリアンから内職の斡旋、コミュニティーハウス仕様のトレーラーハウスを購入するプロジェクトなど、いくつかの支援要請もあります。復興事例を報告するアンケートには、35周年時に義援金を贈った事を申し上げる予定です。

また地域に密着した活動として、防犯活動、美化活動、あしなが募金活動がありますのでそちらもよ

ろしくお願いいたします。



<国際奉仕委員会報告> 鈴木文夫委員長

当クラブのこれまでの国際奉仕委員会の活動は、台湾英和ロータリークラブとの周年の業務、ベトナム難民の学生に3年間の援助などです。

最近の地区の国際奉仕は、世界理解月間の時に斡旋した卓話を多くのクラブが聞き、新たに国際奉仕プログラムに協力したとのことでした。

各クラブでどのような事業をしているか地区のアンケート結果では『イスラエル、日本、パレスチナの青少年達の交流事業』、『カンボジアで児童買春の根絶を目指した、かものはしプロジェクト』、『ヴァヌアツ共和国への中古救急車を贈呈』、『エチオピア僻地支援』などがあります。『ネパールの小学校の子ども達への給食支援プロジェクト』はネパールの米山奨学生で現在学友会会長のエソダ・バスネットさんより、小学校の窮状の説明を受け給食費に絞り支援する3～5年の継続事業です。大きな事業になる場合は予算的にもグループ全体の事業として取り組む方向性にあると思います。

今年度70%のクラブが活動を計画していますが、当クラブでの予定はありません。今年度は出来上がったプログラムを参考にし、1月の最終例会に卓話を予定し、2月の世界月間で話を聞いてから何ができるのか考えていく方向です。

最近の国際奉仕は単年度でなく継続でき、お金だけでなく検証してフォローできるのかも重要視されています。グローバル補助金、地区補助金を使うプロジェクトは来年以降考えておりますので、またよろしくお願いいたします。

